

地域観光資源の多言語解説整備支援事業

令和5年度予算額：118百万円

※令和4年度第2次補正予算も活用

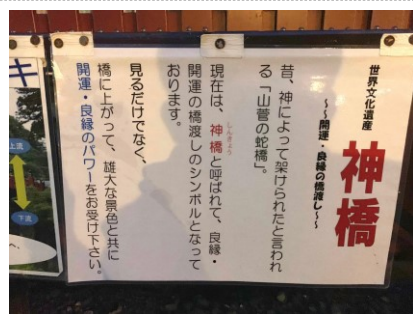
- 観光庁は、①文化庁・環境省と連携し、分かりやすく魅力的な多言語解説文を作成できる**英語のネイティブライター等の専門人材をリスト化**、②**地域に派遣し解説文の作成**を支援。③解説文作成のノウハウを蓄積し、他地域へ横展開できるように**ガイドラインを作成**するとともに、④専門人材の資質向上に資する動画コンテンツの作成など、**ノウハウの浸透を図る取組**を実施。
- 観光資源についての解説文が、多くの訪日外国人旅行者にとって「必要とする情報が載っていない」、「内容が難しすぎる」、「英語表現が不自然」と感じるといった課題が存在。よって、本事業では日本語原稿を単純に翻訳するのではなく、**外国人目線での解説文作成を推進するため、ネイティブライター等の専門人材を活用**。
- また、本事業で作成している英語解説文を元にした**中国語等の解説文作成**も併せて実施。

英語解説文作成フロー



(※1) 整備対象物についての専門的視点から事実確認・アドバイスを実施
(※2) 文章が所定の文体等に沿っていることを確認

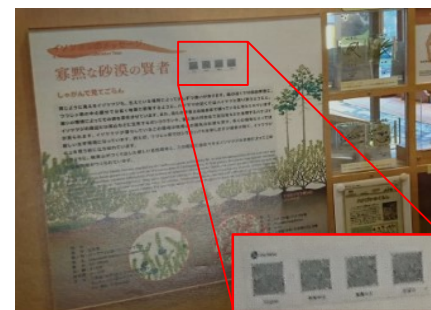
多言語解説文の活用事例



日光二荒山神社神橋 看板の改善



タッチパネル式解説板による案内（多言語字幕）



2次元コード（多言語音声・テキスト）